

## 市民活動状況

市内NPO法人数	33 団体
当センター登録団体数	141 団体
当センター登録会員数	6,800人
7月来館者数	2,308人
7月印刷機利用枚数	11,957枚

## ひびき



発行枚数 650枚 メール配信 100団体

発行人 指定管理者NPO法人茨城県南生活者ネット 龍ヶ崎市市民活動センター長 田沼信之

龍ヶ崎市市民活動センターは社会貢献活動を行う団体を支援するための施設です。  
 会議スペース・作業スペース・印刷機・紙折り機・パソコン・多目的室等(1階)や  
 大会議室・小会議室・パソコン室・和室・工作室(2階)・陶芸室(1階外倉庫隣り)がご利用いただけます。  
 開館時間 = 午前9時～午後7時(日曜祝日は午後5時まで)2階各室は夜間も(午後10時まで)利用可能です。  
 休館日 = 月曜日および年末年始、特別に定める日  
 〒301-0004 龍ヶ崎市馴馬町2445 TEL 0297-63-0030 / FAX 0297-63-0571  
 E-mail r-suwan@titan.ocn.ne.jp URL http://r-shimin.sakura.ne.jp/

## 今月のトップニュース

## センター長の「目指せ！市民活動日本一」その80

## 龍ヶ崎市市民活動センターの未来づくりについて

市民活動センターが未来を企画する機会を得た。

これまでの5年間の立ち位置は市と市民団体の中間組織。

発足の精神は、「情報をcatch・新たな市民活動にchallenge・みんなでcollaborate」。

軸足は利用者第一主義。目指すは「市民活動日本一」。

成し得たものは、

- ①センターのホームページが「市民活動日本一」でランキング1位、
- ②来館者数は約2倍に増加、
- ③登録団体も約2.5倍に膨張。

さて、これからの課題は利用者の若年化と、疲労感のともなわない達成感を感じる活動への転換……。

これら方策の立案と展開に取り組むため、ネットワークを全方位に拡大し、ノウハウの創造に取り組みます。

具体策は、

- ①大学、高校他学生とのネットワーク強化
- ②周辺活動センターとのさらなる交流拡大
- ③市民団体やボランティア団体を繋ぐコーディネート業務の充実
- ④行政との連携による更なる支援強化

などを考えています。

これらの研究は市民活動日本一を目指す「円卓会議」として、

様々な分野の皆さんとの議論の場を運営しています。

興味のある方の参加をお待ちしています。宿題はありません。

知恵をお貸しください。

参加希望者はセンター長 ☎080-1267-6860まで



## 薬方堂 佐藤成志先生の健康セミナー



今月のテーマは環境ホルモン。内分泌を攪乱する化学物質で生体に異常をもたらすもの。生殖系の攪乱、発がん作用、催奇形性をもたらす悪影響が心配だ。

化学毒物として ①ダイオキシン ②有機スズ ③農薬 について学習した。健康・長寿の秘訣は ①正しい食生活 ②「ストレス発散」と「心」の安定(プラス思考、感謝……)③疲労を避け、気持ちの良い運動をすること……。受講者から「私はイライラしたらすべて感謝にしまえ～」とのこと。とてもアットホームで解りやすい先生の講話です。

次回は9月18日(水)午後13:30から15:30まで

テーマは果実酒と薬味酒の作り方、参加費300円(資料代)

申し込みは市民活動センター ☎0297-63-0030まで

## まいりゅう科学実験教室

生活に必要なものを一緒に考えながら科学工作しよう！

国立青少年教育振興機構の「子どもゆめ基金助成」を受けて毎年恒例の開催。今年度からは工作教室を分離して開催している。主催者はまいりゅう小中学生科学クラブ／近藤代表。生徒各々が自ら製作課題に取り組み、材料の調達から設計・製作までを行うもの。

子どもの発想はすばらしい、先生達は材料調達と製作ノウハウの支援をするだけという。作品例は ①ソーラー発電利用水浄化装置 ②水陸両用ラジコンカー ③バイブレーター目覚まし器 ④電車システ(リニアモーターカー)など・・

15人の生徒が全員別々のテーマで工作している。夏休み明けには小型コンピューター(貸し出し)でプログラムづくりをしたり、10月にはエンジンの科学についての座学も予定されている。教材の一部費用と先生の謝金を助成金で賄い、10回コースで会費は300円/回。8月のみ夏休み工作4回コース。

作品は11月開催のいがっぺ市に合わせて、「龍ヶ崎発明工夫展」にも出品されるという。さらに優秀作品は県へも。豊富な生徒さんの要求に先生陣もタジタジ・・目指せ！龍ヶ崎エンジン。

先生が不足していて困っています。ものづくりに興味のある方で子どもの教育に関心のある方を募集しています。若干ですが謝金があります。

申し込みは市民活動センター ☎63-0030まで



## 夏の星空観察会を開催しました

当日は台風接近の影響で、あいにくの曇空。望遠鏡を設置し準備万端整え、天体観察のチャンスを得てましたが、結局晴れずに残念無念！天の恵みは有りませんでした。室内での講話によるスクリーンで鑑賞ができました。望遠鏡やカメラを接続して天体の撮影の話など、いろいろお話していただきました。次回は来年の2月2日(日)テーマは月、金星、オリオン大星雲 冬空に期待しましょう・・



## 同報配信メールソフト



市民活動センターでは登録団体向けにメール配信(BCC)をしている。近年、メールマガジンの普及拡大によるプロバイダーの1回あたりの通信量の制限と、不良サイト誘導などの悪質メール防止と思われるセキュリティー対策がどんどん進んで、100宛先の同報配信がうまくいかない。とは言え、1通ずつ出すのも難しい。今回、メールソフトをインストールしたら不具合が改善される予感がしている。

## 外国人向けインフォメーション

市民活動センターでは最近、登録団体「国際交流協会」、「日本語ボランティア・フレンド」他、外国人のご利用が増えてきました。アメリカ、中国、韓国、フィリピン等、これらの方向けに外国語のインフォメーションを、一部導入してみました。利用者の利便性向上を目指します。



## 龍ヶ崎短歌会

また来るね」と手を握りたり九十五歳の手ちから残る母さんの手よ  
ハンセンの家族賠償判決に国の責任遅きをば憂ふ  
木村 宏 山川 澄子